

## 各地区本部大会報告

### 第33回関東地区本部 定期大会開催

7月28日(土) 東京・新小岩北地区センターにおいて、関東地区本部第33回定期大会を開催しました。飯塚副委員長の開会挨拶で始まり、議長に長谷川代議員を選出し議事が進められました。森泉委員長からこれまでの運動を振り返るとともに、向こう1年間の課題に対する挨拶を受けました。来賓には、交運共済東日本事業本部岡田事業推進部長より激励と共済加入推進について、JR連合関東地方協議会山本副議長よりJR連合関東地協を通じての連帯について挨拶がありました。その後、鈴木書記長より経過報告と運動方針(案)が提案され、質疑においては、代議員より広範な発言があり、執行部答弁を経て、2018年度運動方針が満場一致で可決されました。議事は深澤執行委員による大会宣言(案)を採択、森泉委員長による「団結頑張ろう」を行い定期大会を終了しました。

### 第34回関西地区本部定期大会開催

8月25日(土) 広島市内において、第34回関西地区本部定期大会を開催しました。大会に先立ち、本年7月に発生した「平成30年7月豪雨災害」においてお亡くなりになられた方々に黙祷を捧げました。大会は川本副委員長の開会挨拶に始まり、福本委員長を議長に議事が進められました。福本委員長は、会社の経営状況と動向、関西地区本部の課題について考え方を述べました。続いて、来賓の辻村本部書記長からは、安全問題・政策課題・組織問題・会社の経営動向

### 第33回東海地区本部定期大会開催

8月12日(日)、第33回東海地区本部定期大会が、大会構成員、傍聴、そして多くのご来賓に出席を頂き開催されました。大会開始前、来年夏の参議院議員選挙に立候補される、私鉄総連出身の「もりやたかし」氏への応援要請のため、私鉄総連中部地連の小倉執行委員長と渡辺書記長がお越しになりました。定刻の15時より富田

等話をされました。その後、埴岡書記長より経過報告および今後の取り組みについて一括提案が行われ、質疑応答では、主に「新人事賃金制度進捗」「徳山貨車区の動向」「豪雨災害による迂回運転、山陽線復旧後の立ち上がり」の意見等が出されました。執行部が集約答弁を行い、川本副委員長の開会挨拶、福本委員長の団結ガソバローで会は終了しました。その後、場所を移動し懇親会を行い更に深い内容が飛び交いました。

執行副委員長の開会の挨拶で始まり、資格審査委員長より審査結果が報告され、大会が成立していることが宣言されました。大会議長には、早川代議員を選出し、地区本部執行委員会を代表して榎執行委員長からは、私たちを取り巻く状況と課題について挨拶がありました。続いて、ご来賓として、尾内JR連合東海地協議長、羽根東海労働金一宮支店長、菅沼交運共済東海事業本部長、安藤退職者連絡会会長、辻村本部書記長、新井中執からご挨拶を頂き、祝電・メッセージが披露されました。その後、執行部より、2017年度経過報告・同決算報告、会計監査報告、協約・協定の締結について、加入・脱退について、2018年度運動方針(案)・同予算(案)が提示され、質疑を受け荒井書記長の集約答弁が行われ、すべての議題は満場の拍手で承認されました。その後、柴田執行委員より大会宣言が朗読され、満場の拍手で採択されました。最後に、榎執行委員長の発声で「団結がんばろう」を三唱し、第33回定期地区本部大会は、成功裏に終了しました。大会終了後、同会場にて懇親パーティが開催され、恒例となった青年部によるアトラクションで大いに盛り上がりました。今年も賞品として、「ステーキ宮」のお食事券や独身者・多忙な方には必需品であるインスタント食品の詰め合わせ等が準備され、多くの賞品がゲットされました。ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。新たな一年を共に頑張りましょう！



## 「支え合い」は「ささえ愛」。 仲間みんなで守り合いたい。

交運共済は、JRやJR関連企業で働く仲間を守る相互扶助の共済です。厚生労働省の認可を得て事業を行い、組合員とご家族の安心と生活をサポート。慶弔見舞金制度の総合共済から、火災、地震風水害、交通災害、生命、入院、マイカー、自賠責、総合医療と共済事業を展開し、幅広い保障体制を整えています。



みんなで暮らしをガード  
**交運共済**  
KOUN  
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合



## オイスカ「富士山の森づくり」開催

8月25日(土)、台風の影響により開催が危ぶまれましたが、無事にJR連合地域活性化プロジェクトの一環であるオイスカ「富士山の森づくり」が開催され、全体で63名の参加の中、貨物鉄産労からは新井本部執行委員・東海地区本部とご家族、計5名が参加しました。作業場へ向かうバスの中では、オイスカの方から富士山の森林状況や、近年のボランティア活動についての説明を聞き、富士山の状況等を学びました。現場に到着し開会式を行い、熱中症対策等の注意喚起をし、各グループに分かれ作業を開始しました。今年も過去に苗木を植え順調に育っている樹木に対し、日当たりの妨げになっている樹木除去を行い、大変暑い中での作業でしたが、怪我人を出さずことなく無事に作業を終えました。麓に戻り、昼食交流会としてBBQが行われ、仲間との交流を図りながら大いに盛り上がり、全行程を終了しました。今後とも積極的に参加していききたいと思います。



## JR東海連合静岡地区連絡会交流レクリエーション開催

8月19日(日)、静岡市内「三保ハーバルキャンプ場」において、「JR東海連合静岡地区連絡会交流レクリエーション」が開催され、総勢130名が参加し貨物鉄産労からは家族も含め15名が参加しました。当日は天候にも恵まれ、連日続いた酷暑も一段落し、絶好のBBQ日和での開催となりました。半田議長(JR東海ユニオン)による開会挨拶後、和田副議長



(貨物鉄産労)から、6月末の組織拡大報告とその御礼を申し上げ、参加者全員で乾杯をして宴が始まりました。大人達はBBQをしながら酒を交わし親睦を深め、子供達は、バドミントン遊びやスイカ割り、バドミントン等で楽しみ、参加者全員でのビンゴ大会は、豪華景品をゲットしようといかに盛り上がりました。参加してくれた子供達は良い思い出になったと思います。今後もこのようなレクに積極的に参加し仲間との交流を図っていききたいと思います。

## 関東地協青年女性委員会主催の夏期勉強会&レクリエーション開催

8月25日(土)、JR東海ユニオン新幹線地本会議室にて、関東地協青年女性委員会主催の夏期勉強会&レクリエーションが行われ、JR連合青年女性委員会・幹事会として鈴木教仁本部青年部長が出席しました。勉強会では、4名のグループに分かれてJR連合のクイズや歴史などを学びました。参加者は、若手やグループ労組の方が中心の勉強会で、昨今の情勢や労組の理解を深めました。勉強会



終了後は場所を移動し懇親会を行い、さらに全体の親睦を深めました。

## 静岡支部中部分会納涼会開催

8月24日(金)、静岡市内において、静岡支部中部分会納涼会を開催しました。当日は台風20号の影響で開催が危ぶまれましたが、無事に開催する運びとなりました。勤務の関係で限られた参加者となり、また短い時間ではありましたが、楽しい時を過ごすことが出来ました。今後も定期的に行うような催しを計画し組織内の団結を図っていききたいと思います。



## お願い

・大阪北部地震・西日本豪雨被害カンパ、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。  
 ・JR連合第24回貸金実態調査、ご協力をよろしくお願いいたします。  
 対象・9月分給与。

## 人生を渡っていくには、しっかりした橋が必要です。

長い人生には、病気、交通事故、火災、地震…など、何が待っているかわかりません。安心できる暮らしの「架け橋」として交運共済が頼りになります。営利を追求しないぶん、少ない掛金で大きな保障が得られるのが大きな特徴。しっかりワイドにガードする、交運共済をお役立てください。

